令和8年火災概況（速報値）

（10月31日現在）

1　出火件数・焼損面積

令和8年1月1日から10月31日までの総出火件数は292件で、前年同期の331件に比べ39件減少している。

また、建物火災の焼損床面積は13,988㎡で、前年同期の15,253㎡に比べ1,265㎡減少しており、林野火災の焼損面積は352aで、前年同期の337,960aに比べ337,608a減少している。

区　　分		単位	令和8年（A）	令和7年（B）	増　減（A）－（B）（C）	同期の過去10年平均	過去10年間の年間平均総出火件数等
総出火件数		件	292	331	−39	347.6	352.1
内訳	建　物	件	146	180	−34	181.2	191.4
	林　野	件	29	27	2	36.9	35.0
	車　両	件	31	43	−12	36.7	38.2
	船　舶	件	0	0	0	0.4	0.6
	航空機	件	0	0	0	0.0	0.0
	その他	件	86	81	5	92.4	86.9
建物焼損床面積		㎡	13,988	15,253	−1,265	22,894.9	24,908.6
林野焼損面積		a	352	337,960	−337,608	7,714.7	7,359.1

注）過去10年間とは平成28年～令和7年の期間である。（令和7年は速報値で集計）

2　焼死者

令和8年1月1日から10月31日までの総焼死者は20人で、前年同期の22人に比べ2人減少している。

区　　分		単位	令和8年（A）	令和7年（B）	増　減（A）－（B）（C）	同期の過去10年平均	過去10年間の年間平均総焼死者数等
総焼死者数		人	20	22	−2	20.7	23.5
内訳	放火自殺以外	人	16	20	−4	16.4	19.0
	放火自殺	人	4	2	2	4.3	4.5
放火自殺以外のうち弱者	65歳以上	人	11	14	−3	―	15.3
	上記のうち身体不自由者	人	(0)	(1)	1	―	2.9
	5歳以下	人	0	0	0	―	0.1
	身体不自由者	人	0	0	0	―	1.4
	計	人	11	14	−3	―	16.8

注）1　（　）書きは、再掲数字である。

2　65歳以上の身体不自由者には、寝たきり者も含む。

3　過去10年間とは平成28年～令和7年の期間である。（令和7年は速報値で集計）